

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	関東化学株式会社	事業所名	草加工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	委託先を選定する際にISO14001やグリーン経営認証等の取得を基準の1つとしています。		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
02	モーダルシフトの推進	草加－大牟田、草加－札幌の路線で使用している。		○	○	○
()						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	トンキロ法により集計し、年度毎に把握している。		○	○	○
()						
04	積載率の向上	フレコンバック製品について、折りたたみ可能な通い箱を使用することとした。 積み重ねが可能となり、積載率が2倍向上		○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	ガラス瓶からポリ瓶に変更や、リンク容器の軽量化検討を行っている。		○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	配車予定表により積載量を算出し、適正車種で運送会社へ発注している。		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	輸送単位が小さい時は、路線便(混載便)を利用している。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	契約運送会社と自動車地球温暖化実施方針に関して覚書を交わし、低燃費車やデジタルタコメーター等の導入を要請している。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	契約運送会社に対し定期的に確認をしている。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	2回/年運転者教育研修会を実施し、エコドライブの実施を要請している。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	営業から工場への発注(出庫)指示伝票は当日の16時までが翌日配達、16時以降は翌々日配達とルール化されている。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	営業を含めた物流・運賃プロジェクトで検討見直しを行っている。(工場からのチャーター便により代理店在庫を増やし緊急配送の削減を実施)	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	営業を含めた物流・運賃プロジェクトで首都圏内の納品時間、周辺道路状況を考慮し、出発時間、ルート等の検討見直しを実施している。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 物流の効率化 ----- (02) 物流拠点の活用	出荷量の多い地区への在庫保管場所を変更している。(草加より関西地区)	○	○	○
07 物流の効率化 ----- (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	営業を含めた物流・運賃プロジェクトで回数等の削減を検討見直しを実施している。	○	○	○